

市民の暮らし、生命・財産を守る 防災防犯体制の充実

安心して暮らせるまち
であり続けるために

世界有数のカルデラ地帯内に位置する阿蘇市は、火山灰地質に覆われ、災害が発生しやすい地質条件にあります。自然災害が発生しても被害を最小限に食い止められるよう、防災対策の充実に力を注いでいます。



中岳噴火を想定した山上避難訓練



避難訓練時に行われた応急手当講習

消防・防災体制、防犯体制の充実と、市民一人ひとりの防災・防犯意識の徹底による予防対策の充実に努め、あらゆる災害と犯罪から市民の生命・財産を守ることを基本に、防災面では平成24年の九州北部豪雨、平成28年熊本大地震の経験を踏まえ、安全で災害に強いまちづくりに取り組みんでいます。



各種交通安全推進団体による交通安全運動

「お知らせ端末」と同じ告知が
スマホに届きます！

各世帯に設置の「お知らせ端末」で配信される市役所や学校からの各種情報がスマートフォン、タブレット、パソコンのブラウザで受信できます。
また、利用者が情報を投稿し、利用者同士で情報交換できます



ASO安心安全ネットワーク
地域の安心・安全コミュニティ！

市民の方々が安心して安全に生活できるようなネットワークを構築し、阿蘇都市全体の火災情報をはじめ、阿蘇市内で発生する災害や犯罪の情報をいち早く携帯電話やパソコンにメール及び掲示板にて提供するものです。



消防団辞令交付式

医療を通じて住みよい
環境を整える

地域の中での疾病の予防や健康の維持、増進のための活動、在宅の慢性疾患の患者、地域で暮らす高齢者、障害者の介護支援や専門的な助言、妊婦の保健指導など疾患の治療だけでなく、幅広く活動を行い、地域の人々が安心して暮らせる環境を整備しています。



消防救急



AED講習

平成26年8月に開院した阿蘇医療センターは、救急告示病院・災害拠点病院等の指定を受けた地域の中核病院として、患者の視点に立った医療を日々提供しています。

「地域の医療機関や関連施設等と連携を図りながら、患者の視点に立った医療の提供を実践し、地域住民の健康維持と福祉の向上に貢献する」ことを理念として活動しています。

病院群輪番制病院運営
及び休日在宅医

阿蘇地域では、平日の夜間及び休日の昼夜間の救急医療に対応する病院群輪番制病院運営事業を行っています。内科または外科のいずれかを毎日5病院（阿蘇医療センター・阿蘇温泉病院・小国公立病院・立野病院・大阿蘇病院）が担当していますので、休日でも夜間でも常に受診できます。

また、日曜、祝日には市内十数箇所の民間病院が交代で診療する休日在宅医事業も行っています。

ヘリポート



阿蘇医療圏の中核的な医療を支える阿蘇医療センター

安心して暮らすために欠かせない 地域医療の充実